

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 1 区分

【発行日】平成30年10月11日 (2018.10.11)

【公開番号】特開2017-89432(P2017-89432A)

【公開日】平成29年5月25日 (2017.5.25)

【年通号数】公開・登録公報2017-019

【出願番号】特願2015-217753(P2015-217753)

【国際特許分類】

F 0 1 D 5/18 (2006.01)

F 0 1 D 9/02 (2006.01)

F 0 2 C 7/18 (2006.01)

F 0 2 C 7/00 (2006.01)

【F I】

F 0 1 D 5/18

F 0 1 D 9/02 1 0 2

F 0 2 C 7/18 A

F 0 2 C 7/00 D

【手続補正書】

【提出日】平成30年8月29日 (2018.8.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 0】

また、本発明のガスタービンにあっては、空気を圧縮する圧縮機と、前記圧縮機が圧縮した圧縮空気と燃料を混合して燃焼する燃焼器と、前記燃焼器が生成した燃焼ガスにより回転動力を得るタービンと、を備え、タービンの静翼として前記タービン翼が用いられることを特徴とするものである。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 0】

翼本体 5 1 は、中空形状をなし、燃焼ガスの流動方向の上流側（図 1 にて、上側）となる前端部が湾曲断面形状をなし、燃焼ガスの流動方向の下流側（図 1 にて、下側）となる後端部が先細断面形状をなしている。この翼本体 5 1 は、内部が 2 つの隔壁 6 1 , 6 2 により 3 つのキャビティ 5 2 , 5 3 , 5 4 に区画されている。第 1 キャビティ 5 2 は、翼本体 5 1 の前端部側に配置され、第 3 キャビティ 5 4 は、翼本体 5 1 の後端部側に配置され、第 2 キャビティ 5 3 は、第 1 キャビティ 5 2 と第 3 キャビティ 5 4 の間に配置されている。そして、翼本体 5 1 は、各キャビティ 5 2 , 5 3 , 5 4 に対応して所定の位置にそれぞれ内部と外部を貫通する複数の冷却孔 6 3 , 6 4 , 6 5 が形成されている。